

小児矯正

将来の美しい歯並びと健康のために、今できることを



◆お子様にこのような癖はありませんか？

- 指をしゃぶる
- 頬杖をつく
- 爪や唇をかむ
- うつ伏せて寝る
- お口がポカンと開いている
- 片側の歯で偏って食事をする



このような行動は
お子様の歯並びを悪くする可能性があります。
歯並びの良し悪しは見た目の問題だけでなく
お子様の健康な身体の成長を左右する
ひとつのポイントです。
お子様の成長に合わせた適切な対処が
その後の口腔内環境に大きく影響します。

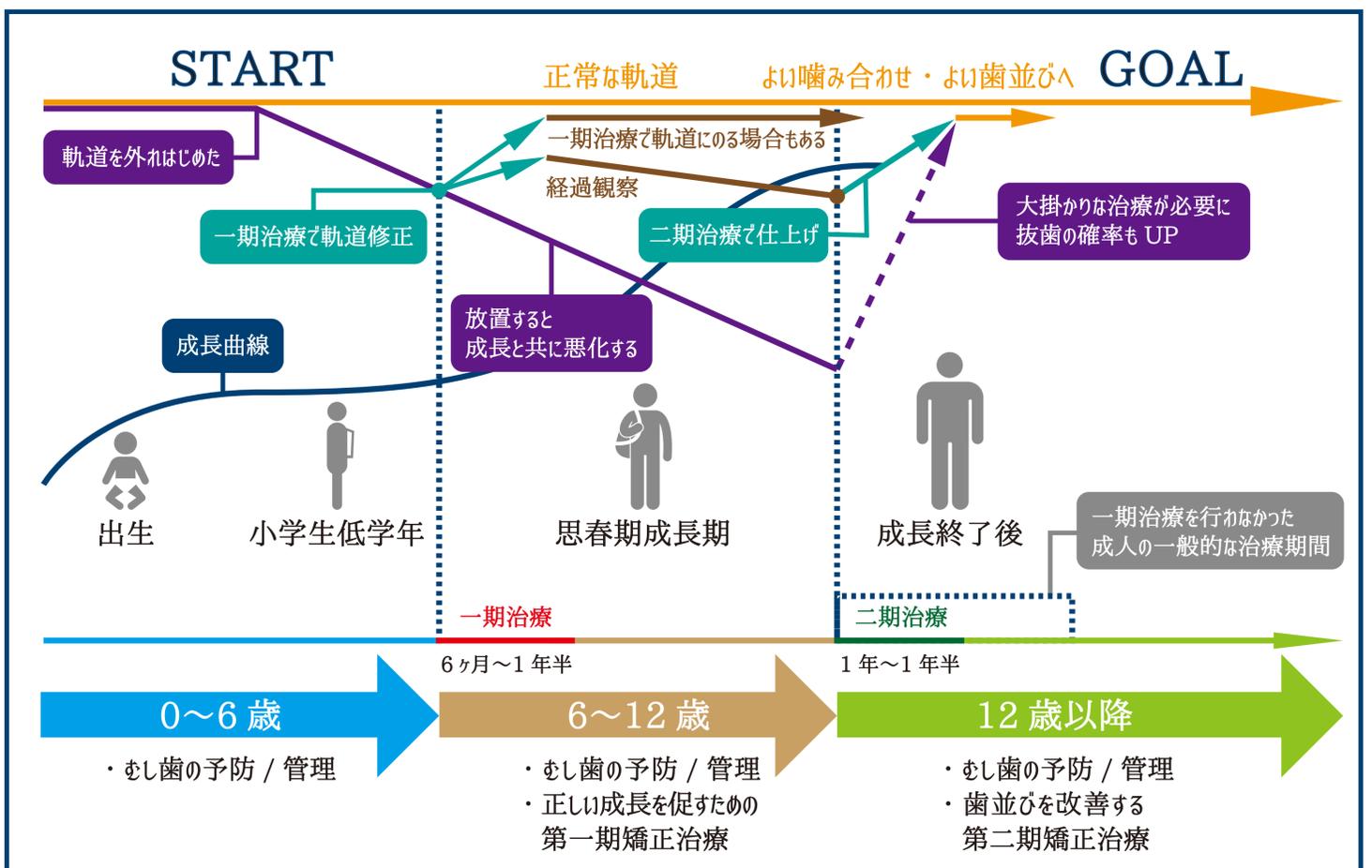
◆子どもの歯の矯正には 2 つのタイミングがあります

第 1 期矯正治療（6 歳～12 歳頃）

顎の骨の成長を促す治療に重点を置くのが第 1 期の矯正です。
乳歯の時期、あるいは乳歯と永久歯が一緒に生えている時期で
また顎の骨が柔らかくときに行う治療です。
主に顎の骨を拡大させる治療を行うことで
永久歯がきれいに生えるスペースを作っていきます。

第 2 期矯正治療（12 歳～成人）

第 2 期の矯正は、永久歯が生えそろう、顎の骨の成長が
終わったあとに行うもので、主に歯並びを整える矯正が中心と
なります。ブラケット装置（ワイヤーの矯正装置）などを用いて
永久歯の歯並びや噛み合わせをしっかりと作り上げます。
第 1 期矯正治療で問題点をしっかりと改善しておくことで
第 2 期矯正治療の期間が短くなったり、簡単になったりする
事もあります。



福山東部



歯科医院

矯正歯科治療は早期に計画を立て、適切な時期に取り組めば、身体への負担も抑えられます。
歯並びの悪さがお子様のコンプレックスとなる前に矯正治療を行い、美しい歯並びと健康を
将来のお子様へのプレゼントとしてみてはいかがでしょうか。